

# 人生の「かぎ」～こう考えれば大丈夫！～

## 人権教育としてつきたい力

- ・違いを認め、他者を尊重する意欲や態度を育てる。
- ・自分を見つめ、自己肯定感を高める。
- ・他人の話を傾聴したり、自分の考えをわかりやすく話したりするコミュニケーション技能を高める。

教科等 特別活動

学年：小学校高学年，中学校

題材名 「人生の『かぎ』～こう考えれば大丈夫！～」

学習指導要領における内容

小学校：学級活動（２）-ウ 望ましい人間関係の形成

中学校：学級活動（２）-イ 自己及び他者の個性の理解と尊重

学級活動（２）-オ 望ましい人間関係の確立


本時の目標

- ・違いを認め、友だちの考え方や価値観を尊重しようとする意欲や態度を育てる。
- ・自分を見つめ、自分の価値観を自覚する。
- ・友だちの話を傾聴したり、自分の考えをわかりやすく話したりするコミュニケーション技能を高める。

学習の流れ（全 40 分）

## 学習の流れの概略

「充実した人生をおくるために重要だ」ということを個人で順位付け（ランキング）し、それをグループ内で紹介しあう。その後、振り返りを行い、それぞれが気付いたことを交流する。

学習活動	指導上の留意事項	評価規準 (評価方法)
 <p>話合いのテーマを提示 今日は「充実した人生を送るために重要だ」と思うものについて考えてみましょう。</p>		
<p>1 個人で、10個の項目【ワークシートその1】について「充実した人生をおくるために重要だ」と思う順番を考える。 (ダイヤモンドランキング)</p> <p>2 1番に選んだもの、ランキングに選ばなかったもの(10番)については、その理由も考え【ワークシートその2】に記入する。</p> <p>3 グループ内で、自分のランキングを紹介しながら、1番に選んだもの、10番に選んだものの理由も発表する。 話を聴く人は話す人を見て聴く。できれば【ワークシートその2】に聴き取ったこ</p>	<p>ダイヤモンドランキングの図には、各項目の番号または内容を記入する。後でグループのメンバーに説明する際に、見せながら説明することもある。 1番は1個、2番は2個、3番は3個、4番は2個、5番は1個とする。</p> <p>付箋紙に各項目のキーワードだけを書いてダイヤモンドランキングに貼るようにしてもよい。理由については「なぜ他より上位なのか。なぜランキングに入らなかったのか。」を考えさせる。</p> <p>三つの約束(平等な時間配分、肯定的に聴く姿勢、守秘)を確認する。 「守秘」については、この時間、このグループだから話すことができる内容があるかもしれないため、他で話すことのないように伝える。 否定しないものなら質問をしてもよい。 進行役、記録係などの役割分担を決めてもいい。</p>	<p>話合いに積極的に参加し、自分の意見を適切に伝え、他人の意見をしっかりと聴こうとしている。また、それ</p>

<p>との要点をメモする。 一人が発表することに、聴いていた人から質問・感想があれば受け付ける。</p> <p>4 振り返りを行い、気付いたこと・意見が違ったときどうするかなどについて発表し、グループや全体で共有する。</p> <p>5 今日の学習活動のまとめを行う。</p>	<p>話す人は聴く人がメモを取ることを考えて話すようにする。</p> <p>振り返りについても、傾聴の姿勢を心がけるよう指導する。 次の視点で児童生徒に振り返らせる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・話し合いの様子・雰囲気はどうであったか。 例 話す人の方を見てよく聴いていた。 聴く人に分かりやすく話していた。 自分の考えを伝えることができた。</li> <li>・気付いたことや感じたことは何か。 例 みんな考えが違うので驚いた。 よく聴いてもらえてうれしかった。 自分が何を大事にしているか分かった。</li> <li>・話し合いを通じて、これから心がけようと思ったことは何か。 例 意見が違うときでも認めてあげたい。 意見が違ってもよく話し合いたい 価値観の違いを認めるような意見は積極的に取り上げ紹介する。</li> </ul> <p>4の振り返りで児童生徒から出た感想、気付いたことをできるだけ生かしたまとめを行う。 まとめとして次のような例が挙げられる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分が重要だと考える価値観に気付くことができた。</li> <li>・ランキングには自分の現在の状況が反映されている。</li> <li>・それぞれに重要だと考えることが違い、価値観が異なる事に気付くことができた。</li> <li>・自分の考えとともに他人の考えも大切にする必要があることに気付くことができた。</li> </ul>	<p>それぞれの立場を尊重して話し合いを進めている。 (行動観察)</p> <p>発表する人を尊重した態度で聴くことができる。 (行動観察)</p>
--	--	--

**本教材の特色**

正解がない教材なので、自分の考えを自由に発表し、また、聴くことができる。  
終了後に各児童生徒のランキングを掲示してもよい。

右の表を切ってダイヤモンドランキングに並べるのも、便利な方法です。

言うべきことはきちんと言おう。	自分で自分をほめてあげよう。	しょうがないこともある。
自信を持っていこう。	コミュニケーションをしっかりとろう。	完璧は難しい。
目標を定めよう。	新たなことにチャレンジしよう。	堂々としよう。
自分で決めよう。		

# 人生の「かぎ」 ～ こう考えれば大丈夫！ ～

\_\_\_\_\_年 \_\_\_\_\_組 \_\_\_\_\_番 名前

次の ～ を、『充実した人生をおくるために重要だ』と思う順に、下の図のように並べましょう。(ダイヤモンドランキング)

そして、1番に選んだものの理由(なぜ、他のものより重要なのか)、ランキングに選ばれなかったもの(10番のもの)の理由を考えましょう。

言うべきことはきちんと言おう。(何でもいいなりにはならない)  
 自分で自分をほめてあげよう。(けっこうがんばってるじゃないか)  
 しょうがないこともある。(変えられないこともあるから、そのことで疲れない)  
 自信を持っていこう。(自分の人生、自分で切り開いていこう)  
 コミュニケーションをしっかりとろう。(しっかり聴いて、わかりやすく話す)  
 完璧は難しい。(失敗してもそこから学ぼう)  
 目標を定めよう。(何を指すのか、はっきりさせよう)  
 新たなことにチャレンジしよう。(違うやり方もやってみよう)  
 堂々としていこう。(態度が変われば気持ちも変わる)  
 自分で決めよう。(自分で決めたことは自分で責任をもつ)

## ダイヤモンドランキング

			1番(1個)
			2番(2個)
			3番(3個)
			4番(2個)
			5番(1個)
			10番(1個)

グループのみんなのランキングを聞いてみましょう。

\_\_\_\_年 \_\_\_\_組 \_\_\_\_番 名前\_\_\_\_\_

	グループのメンバーの名前					
	自分					
1番のもの						
理由						
10番のもの						
理由						

<sup>ふ</sup><sup>かえ</sup>  
**振り返り**

グループでの話合いの様子・雰囲気はどうでしたか。



気付いたことや感じたことは何ですか。



話合いを通じて、これから心がけようと思ったことは何ですか。